

# 市民大学(公民館講座) 後期講座のご案内

※介護予防元気度アップ事業対象です

市民大学では、前期に引き続き、後期でもさまざまな講座をご用意しています。気軽にチャレンジしてみませんか！



開講期間 / 10月～翌年3月  
 受講料 / 1講座1000円  
 ※講座に係る材料費などの実費は、別途必要な場合があります。  
**申込締切 / 9月24日(金)必着**  
**申込方法 / はがき、ファクス、メールのいずれかに、講座番号・講座名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)・年齢・連絡先を明記の上、申し込みください。受講の決定は、文書でお知らせします。**  
 ※定員を超えた場合は、抽選により決定します。  
**託児(無料) / 6カ月～小学校低学年**  
 ※事前の申し込みが必要です。  
**申込先 / 〒895-0076 大小路町14-5 中央公民館**  
 ☎(22)7251  
 ☎(20)1331  
 ①shakai@city.satsumasendai.jp

## 公民館 後期 自主学級生 を募集します

自主学級とは、中央・各地域公民館などを利用する学習グループが、自ら会計や学習運営・講座開催などを行う学級です。  
 学習期間 / 10月～翌年3月31日  
 ※日程は変更となる場合があります。  
 受講料 / 年会費500円

※年会費の他に、学級ごとに毎月の月謝、教材、材料費などの実費が必要  
**対象 / 満20歳以上の方**  
**申込締切 / 9月24日(金)必着**  
**申込方法 / 1学級につき、1枚の往復はがきで申し込みください。**  
 ※返信用はがきの表面に自分の住所・氏名を記入してください。  
 ※往信用はがきの裏面に希望の学級番号・学級名・住所・氏名・年齢・連絡先を記入してください。  
 ※公民館窓口でも受け付けています。  
 (この場合も、はがきが必要)



### ●中央公民館 ☎(22) 7251

No.	学級名(内容など)	学習日程	募集人数
1	大正琴	第1・3週 月 13:30～15:30	若干名
2	スイートハーモニカ	第1・3週 月 9:30～11:30	5人
3	尺八教室	第1・3週 金 19:00～21:00	若干名
4	愛画会(油絵)	第2・4週 土 13:00～16:00	若干名
5	川内水彩会(水彩画)	第2土・第4日 12:30～16:00	若干名
6	翠墨会ふたば(水墨画)	第2・4週 水 13:30～15:30	10人
7	コスモス(ちぎり絵)	第2・4週 火 13:30～15:30	5人
8	コール・カトレア(コーラス)	毎週 火 10:00～12:00	5人
9	コール・スマイル(コーラス)	第1・3週 木 10:00～11:30	5人
10	詩吟にしき	第2・4週 月 10:00～12:00	5人
11	七宝焼(工芸)	第2・4週 火 9:30～11:30	5人
12	装道の着装と礼法(着付)	第1・3週 月 10:00～12:00	若干名
13	着物着付け前結び	第1・3週 木 10:00～12:00	若干名
14	あじさい(表千家茶道)	第2・4週 火 9:00～12:00	5人
15	紫苑会(裏千家茶道)	第2・4週 火 13:00～16:00	5人
16	手編み	第2・4週 土 13:30～15:30	5人
17	パッチワーク4組	第2・4週 木 19:00～21:00	若干名

No.	学級名(内容など)	学習日程	募集人数
18	フワフワアレンジメント教室 花林	第2・4週 水 19:00～21:00	若干名
19	ぼけぼけ写真塾	第2週 水 19:00～21:00	若干名
20	太極拳教室	第1・3週 火 14:00～16:00	5人
21	自彊術(じきょうじゅつ)	第2・4週 土 9:30～11:00	5人
22	マジック	第2・4週 水 18:30～20:30	若干名
23	書心会(書道)	第1週 水 13:30～15:00	5人
24	書陵会(書道)	第1・3週 土 9:30～11:30	若干名
25	わくわく書道	第1・3週 月 9:30～11:30	若干名
26	楽しい英会話	毎週 土 10:00～11:30	10人
27	古文書を読む会	第1・3週 火 13:30～15:30	若干名
28	もくせい句会(俳句)	第3週 月 13:00～16:00	若干名
29	くす乃き俳句会	第3週 火 12:30～15:00	若干名
30	黎明短歌会	第1週 金 12:00～17:00	若干名
31	ふるさとの歴史講座と探訪	第2・4週 木 9:30～11:30	若干名
32	『万葉集』を読む会	第2・4週 水 13:30～16:00	5人
33	美味しく食べよう!にこにこクッキング	第3週 木 9:30～13:00	6人

### ●入来公民館 ☎(44) 3358

No.	学級名(内容など)	学習日程	募集人数
34	清流短歌会	第4週 金 13:30～16:30	若干名
35	入来わくわく番傘川柳会	第1週 木 13:00～16:00	若干名
36	みんなで歌おう会	第2・4週 水 14:00～15:00	5人
37	絵手紙同好会	第1週 月 10:00～12:00	若干名

### ●祁答院公民館 ☎(21) 8755

No.	学級名(内容など)	学習日程	募集人数
43	イエローハーモニカ	第1・3週 木 19:00～20:00	5人
44	健康体操	毎週 月 13:30～14:30	5人
45	マーリエ・マロ祁答院(フラダンス)	第2・4週 木 19:30～20:30	5人

### ●東郷公民館 ☎(42) 0053

No.	学級名(内容など)	学習日程	募集人数
38	竜扇(和琴)	第4週 土 13:00～17:00	5人
39	東郷ハーモニカ楽友会	第2・4週 火 13:30～15:30	5人
40	ヨガサークル	第2・4週 水 14:00～16:00	若干名
41	コーラスたんぼぼ	第2週 水 10:00～12:00	10人
42	大正琴	第1・2週 土 10:00～17:00	若干名

公民館名	講座番号	対象	受講料	講座名	学習内容	日程	回数	曜日	時間	定員
中央	1	成人	あり	【新規】社会のアレコレ、知って講座【託児付】	冠婚葬祭、ウソ電話詐欺の退治方法、SDGs、社会の流行を知る用語解説(新語、略語、カタカナ語)などを学びます。	10月～1月	4	第4月	9:30～11:30	20
	2	成人	あり	ふるさと深読み講座	見慣れたふるさと薩摩川内の新しい発見と古い歴史を学びます。	10月～2月	5	第3水	9:30～11:30	20
	3	成人	あり	【新規】ときめきクッキング講座【託児付】	毎日がときめく季節の料理などを学びます。	11月～3月(1月除く)	4	第1木	9:30～11:30	18
	4	成人	あり	きら・リラ人生の作り方講座【託児付】	きらめく人生を送るために、心身をリラックスさせるための講座です。	10月～2月(11月除く)	4	第4土	13:30～15:30	30
	5	成人	なし	コロナ禍における地域活動について学ぼう(後期)	コロナ禍における新しい生活スタイルのきっかけを共に考える講座です。	11月～3月	5	第3水	13:30～15:30	30
	6	成人	なし	【新規】地域学校協働活動サポーター養成講座～地域と学校の架け橋に～	地域と学校が相互に連携・協働して行うさまざまな活動をサポートする人材育成を目指します。	12月～3月	4	第2土 ※1月のみ第3土	10:00～12:00	20
	7	成人	あり	エクセル講座 月曜日コース	初めて Excelに触れる方を対象に、文字入力から表の作り方、計算式、データの操作方法などを学びます。	10月～12月	5	第2・第4月	13:30～15:30	10
	8	成人	あり	エクセル応用講座 金曜日コース	Excel 経験者を対象に、表計算・関数・データベースを学びます。	11月～12月	3	第1・第3金	9:30～11:30	10
脇脇	9	成人	あり	パソコン講座	[Word・Excel]入門編です。	1月～2月	6	毎週月	9:30～11:30	10
入来	10	成人	あり	いきいきわくわく講座	花の寄せ植えや雑貨作り、プロの方の講演など楽しく生活の知恵を学びます。	10月～1月	4	第3・4水	10:00～12:00	15
	11	成人	あり	素敵にヨガライフ講座後編	初心者でも経験者でもヨガの呼吸法やリラックス法などを学びます。	12月～3月	4	第1水	10:00～12:00	15
	12	成人	あり	手編み講座	かぎ針を使って、すてきな小物や装飾品を作ります。	10月～1月	4	第2水	10:00～12:00	10
祁答院	13	成人	あり	ボディケア講座	筋力アップをして元気に日々を過ごす、体のケアを学びます。	10月～2月	5	第1水 ※11月・1月のみ第2水	10:00～12:00	15
	14	成人	あり	手芸講座	身近な布を組み合わせ、パッチワークの小物やバッグを作ります。	10月～2月	5	第2月 ※1月のみ第3月	10:00～12:00	15
	15	成人	あり	絵手紙講座	四季折々の感動や発見を作品にしなが、絵手紙の基本を学びます。	10月～2月	5	第3金	10:00～12:00	15
	16	成人	あり	写経教室	精神統一をして、一文字一文字を書き写し、写経を学びます。	10月～2月	5	第4木	10:00～12:00	15

※開催日などの詳細は問い合わせください。

### 防犯啓発のために DVD寄贈式

7月27日(火)、㈱福重電工から、薩摩川内地区防犯協会へ防犯啓発用DVDの寄贈があり、寄贈品および感謝状の贈呈式が行われました。これは、永年、地域の安全安心活動に寄与されている代表取締役福重安治氏(写真右)の申し出によるもので、今後、市の防犯啓発活動に役立てていきます。



### 善意に感謝！災害救助基金へ寄附ありがとうございます

7月30日(金)、㈱宇都組、宇都組建栄会から創業65周年記念事業として、令和3年7月豪雨災害に係る被災者の支援のための災害救助基金へ多額の寄附をいただきました。今後、被災者への支援や被災地の復旧に役立てられます。



### さまざまな活動をしています！

平佐西の寄待、奥之園、城山自治会の青壮年部として活動している「火曜会」。20年以上続く寄奥城夏祭りをはじめ、地域を盛り上げるための幅広い活動を行っています。8月には川内駅コンベンションパークグランドオープンに合わせ、平成通り沿いの花壇を整備。花壇の中央に飾られているつなや動物の置き物に、通行する子どもたちも喜んでいきます。



### 温かい願いが込められた贈り物

7月21日(水)、川内地区養鰻業振興協議会から、本市内児童養護施設(大村報徳学園、川内精舎、慈恵学園)へ、ウナギのかば焼き(真空パック)の寄贈がありました。この取り組みは、子どもたちに元気にたくましく成長してほしい、ウナギのおいしさを知ってほしいという願いを込めて、毎年7月の土用丑の日に行われています。



▲大村報徳学園 ▲贈られたウナギ

### 「令和3年度産ブドウ」本市への贈呈

7月30日(金)、薩摩川内市ぶどう部会の代表上原美代子氏(写真左)、紺屋裕之氏(写真右)から「令和3年度産ブドウ」の贈呈が行われました。本市のブドウは、県下2位の栽培面積を有し、増加傾向にあります。今年のブドウは着果や着色が良く、高糖度で酸味が少なく果実品質も大変良好とのことでした。



### 「川内駅コンベンションパーク」グランドオープン！

8月1日(日)、㈱薩摩川内が運営する「S CUBE HOTEL by SHIROYAMA」と㈱PBOOKMARKが運営する「ワンツリーコーヒー」・「サードコワーキングスペース」が開業し、先に開業したSSプラザせんだいを含めた川内駅コンベンションパークがグランドオープンしました。当日は、本市観光大使のAIさんのライブや、女優の松下奈緒さん、本市出身のジャズピアニスト松本圭使さんのコンサートがあり、グランドオープンに花を添えました。



# 認知症を知る

「その人らしく」生きていくために

認知症になって記憶は失うことがあっても、これまでの人生は失われません。これまで一生懸命生きてきた人生があって、今があるのです。

認知症は、日常生活から「確かさ」と大事な記憶がなくなっていくってしまいます。忘れてしまうのではないかと、周囲から何か言われるのではないかと、常に不安を抱えながら生活しています。同じ話を繰り返すのも、そのことを確かめることで安心を得たくて話をするのです。

また、認知症は高齢者だけのものではありません。18歳〜64歳までに発症する認知症を「若年性認知症」といい、働く世代が発症する認知症は、高齢者が発症する認知症とは、また違った課題があります。

記憶が、一つ一つなくなっていくなら、どれだけ不安でしょう。認知症の方の立場に立ち、その世界を理解すること、「自分事」として考えることが大切です。

2025年には、65歳以上の高齢者のうち、5人に1人が認知症になると推計されています。

そのような中、本市では、認知症になっても、できる限り住み慣れた地域で、生き生きと暮らし続けていくための取り組みを推進しています。

### ■認知症予防・介護予防

高齢者ができる限り在宅で、自立した日常生活を営むことができるよう、運動を中心に栄養、口腔機能向上、認知症予防の教室を実施します。

また、社会的孤立感の解消や心身の機能の維持向上を図ることで、高齢者の介護予防を行うミニ・デイサービスを開催しています。



### ■認知症相談

#### ○認知症カフェ

認知症の方やその家族を支える地域づくり、認知症に関する理解を促進し、誰もが気軽に集い、交流すること、互いに癒やし癒やされる場所です。どなたでも参加できます。

#### ○家族介護者の会

##### よいやんせ

市内在住の方で、介護を受けている方、介護をされている方が、ご自分の体験や悩みを語り合う場です。認知症や身体介護など、さまざまな介護経験をしている方が参加されますので、同じ立場からアドバイスももらうことができます。

※開催場所や日時などは問い合わせください。



### ■専門機関の相談窓口

認知症が気になったときは、まずはかかりつけ医にご相談ください。その他、左記の場所にご相談ください。問合先

【若年性認知症】認知症の方と家族の会鹿児島支部  
鹿児島市鴨池新町1-7(鹿児島県社会福祉センター内)  
☎099(251)4010

#### 【認知症全般】

▼薩摩川内市地域包括支援センター

永利町4107番地1(総合社会館内)  
☎(24)3331

▼本庁高齢・介護福祉課包括支援G(内線2677)

認知症の方を支えるには、家族だけでは限界があります。その人がその人らしく生きていくためには、地域の方の協力も不可欠です。また、認知症になってできないことが増えてくることもありますが、できることもまだまだあります。どうか皆さんも、認知症の方やそのご家族を温かく見守る「応援者」になってください。

# 行こうよ！図書館へ



▲図書館 HP

## おすすめ本

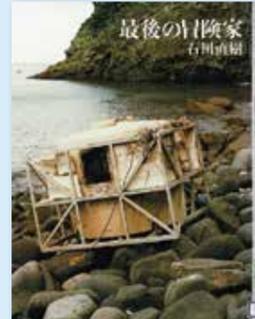


祝！結婚した

新郎新婦と、2人を祝福する家族・親族や友人、近所の方々などとの幸せな瞬間を集めた写真集です。自宅でのお支度を見守る風景や、緊張や幸福感あふれる式場での人々の様子、入院中の祖母を見舞う新郎新婦の姿など、幸せな気持ちが伝わってきます。

著／花井達

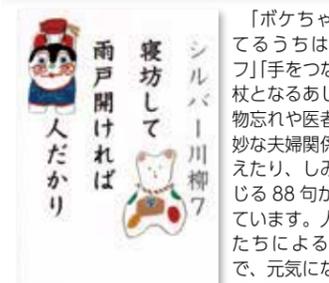
## 利用者おすすめの本



### 最後の冒険家

著／石川直樹

成功すれば日本人初の快挙となる「熱気球による太平洋横断計画」に挑み続けた冒険家・神田道夫。著者であり、その挑戦を共にした写真家・石川直樹による記録は、冒険家たちのロマンがあふれる一方、スリリングで壮絶な冒険は思わぬ終わりを迎えます。巻末資料には、著者が撮影した写真もあり、冒険をさらにリアルに感じることができます。表紙の写真も、この冒険を知る上で欠かせない1枚です。



シルバー川柳7  
寝坊して雨戸開ければ人だかり

編／(公社)全国優良老人ホーム協会、ポプラ社編集部



怪盗クイーンはサーカスが大好き

小学校の先生から作家になった著者の、人気シリーズです。飛行船で世界中を飛び回り狙った獲物は必ず盗む、性別も年齢も不明な変装の名人・怪盗クイーン。今作は、魔術などの特殊能力を持つ謎のサーカス団が怪盗クイーンを迎え撃ちます。

作／はやみねかおる



なつみはなんにでもなれる

もうすぐ寝る時間。でも、いいことを思いつきました。それは何かのまねをして、お母さんに当ててもらうゲームです。張り切っているいろいろなものに変身しますが…。想像力豊かななつみちゃんのまねと、お母さんの「あるある」な対応が楽しめる絵本です。

作・絵／ヨシタケシンスケ

## 新着本



入浴は究極の疲労回復術

著／早坂信哉



「ごめんね育児」をやめてみたら、肩の力を抜けるようになりました

著／あらいびろよ



冷たい豆満江を渡って

著／梁葉津子



霞が関のリアル

著／NHK取材班



急に仕事を失っても1年間は困らない貯蓄術

編・著／佐藤治彦

## 中央図書館からのお知らせ

### シニア向けスマートフォン教室

時／10月20日(水) ①10時～12時 ②13時30分～15時30分

所／中央図書館 3階 研修室

講師／KDDI(株)認定講師

内容／スマートフォンの購入を検討されている方を対象とした基礎編、基本操作編、インターネット編、安全・安心便利なアプリ活用編などが学べる講座です。

※スマートフォンは、1人1台準備します。

対象／市内在住の60歳以上

定員／各回先着10人

※参加無料

申込方法／電話

申込・問合せ／視聴覚ライブラリー(中央図書館内)

### 問合せ先

中央図書館	☎0996(22)3542
樋脇分館	☎0996(38)0009
入来分館	☎0996(44)5311
東郷分館	☎0996(42)0053
祁答院分館	☎0996(21)8755
里分館	☎09969(3)2958
上甕分館	☎09969(2)0001
下甕分館	☎09969(7)0311
鹿島分館	☎09969(4)2211



▲笑顔溢れる食生活を応援!!! 厨房&キッチンから食文化の未来に貢献します。

# 深ボリ! 企業のチカラ

## 第36回 株式会社川内厨房食器

今回は、株式会社川内厨房食器を「深ボリ!」。代表取締役 三角文孝さんにお話を伺いました。

### 事業の概要

当社は、昭和47年創業以来、約50年にわたり薩摩川内市を中心に厨房設備の設

### 4つ目の柱



当社では、現在、業務用厨房設備の企画設計施工、調理器具などの販売、ステンレス加工製品の企画設計製造の3つの事業を柱に活動しています。さらに近年、4つ目の柱として、厨房で培ったノウハウとステンレス加工の技術力を合わせた「オーダーステンレスキッチン」の製造・販売に力を入れていきます。キッチン本体をお客さまのご要望を反映したオーダー品によ

### 今後の抱負

4つ目の柱をしつかりと軌道に乗せ、一事業として確立し、地域社会に貢献できるような、社訓である「堅忍不拔(※)」の精神で日々まい進してまいります。また、現在の情報社会に対応し、ホームページや本社内にあるテストキッチンで行う実演会などでの調理・厨房に関する情報発信の取り組みも積極的に進めていきたいと思っております。

※つらいことも耐え忍んで、どんな困難にも心動かさないこと



株式会社川内厨房食器  
原田町18番21号  
☎(22)5664



### 起業者応援!

## 今月の起業人

このコーナーでは新規開業者情報をお届けしています。

AMOUR 起業者: 三浦 万里子さん



私は、長年の夢であり、「お客さまがすてきになる喜びや幸せをアットホームな空間でサービスしたい」という理想を叶えるために昨年3月1日、平佐一丁目に美容室 AMOUR を創業しました。車椅子や足腰の不自由な方でも利用しやすいように、出入口にスロープ、手すりなどを設置しており、どなたでも快適にご利用できる空間づくりを目指しています。

- 所在地／平佐一丁目129番地 ☎(22)2626
- 営業時間／9:00～17:00 ※要予約
- 定休日／毎週月曜日・第3日曜日
- 駐車場／5台



こちらのクーポンもご利用ください。



1回印刷 100部以内(税別) 有効期限: 令和4年3月31日まで



第四回  
かつての平佐焼の里・平佐西地区皿山  
〜知り隊！平佐西出張編〜

深発見 歴史文化 遺産



人のとなりに  
松元 由香さん (38)

商品のパッケージデザインや住宅メーカーでの広報チラシ作成などの仕事を経て、平佐西地区の地域おこし協力隊として、同地区の歴史遺産お守り隊などの肩書を持ち活動する松元さん。  
今回は、そんな異色の経歴ながら特技と技術を生かして地域を盛り上げようとする一人の協力隊員の思いに寄り添います。

「人のとなりに」とは…  
文字通り、その人の隣にいて、思いに寄り添うことや人柄を表す言葉「人と知り」をイメージした新コーナーで、人物や活動の紹介だけでなく、その人の思いにスポットを当てることを目的としています。

今回は、平佐西地区に残る平佐焼窯跡と平佐焼について、平佐西地区を担当する地域おこし協力隊の松元さんがご紹介します。  
平佐焼は、江戸時代後期から昭和の始めまで作られていた焼き物の名称で、「皿山」という地名もそこから呼ばれたと思われまふ。平佐焼きの原料の陶石は天草から運ばれていました。  
もともと、平佐郷白和の今井儀右衛門が阿久根市脇本で窯を開いていましたが資金難により閉じてしまっています。それを惜しんだのが北郷家の家臣・伊地知団右衛門でした。伊地知は、その時の平佐領主北郷久陣に相談し、皿山に今井儀右衛門を呼び寄せて窯を開きました。  
外見の特徴としては、やや青みがかった白磁に青い染付で描かれたものが多い、赤絵(色絵)、べつ甲などさまざまな種類があり、慶応三年(一八六七)の万国博覧会にも出品され、ヨーロッパで高い評価を得ました。  
現在、平佐焼窯跡として残っているのは、平佐現窯と呼ばれる窯の跡です。市の文化財にも指定されていて、かつて皿山の地で栄えた平佐焼の名残を感じることができる場所となっています。

薩摩川内には長い歴史の中で起きた物語、育まれた文化が数多くあります。このコーナーでは、数ある薩摩川内の歴史・文化の中から、とっておきのトピックスをご紹介します。

■文責・問合せ 本庁文化課文化財G (内線5232)

イラストデザインと事務 経験が最大の強み  
吹上町出身で宮崎県から本市へ地域おこし協力隊として赴任した松元さんは、学芸員の資格を持ちながら、イラストが得意という異色の人材。  
企業のデザイン部門などの勤務を経て、本市の地域おこし協力隊募集で目にした平佐西地区の歴史遺産お守り隊のミッションに、興味を引かれ飛び込んだのがそのきっかけです。

自らの課した使命は、何かあるけど何ががあるかないか分からない状況の解消  
協力隊として赴任して地域の皆さんから聞いたのは、「何かあるけど何ががあるか分からない」という声。  
松元さんは、歴史的に貴重な物や面白い物がある平佐西地区にあって、これは何とかせねばと一念発起し、文献をめぐったり、有識者の元へ足を運んだり、まずは調べることから始めました。  
そして、次は情報発信が必要だと自分が持っている最大の武器、イラストデザイン力を駆使して、自らの分身である「ユカリん」とともに、地域の魅力を発信するべく活動を開始したのです。

災害発生から72時間が生死の境目と言われています。この3日間を生き延びるために準備するものが「命を守るアイテム」です。  
体温を保ち、最低限の栄養や水分を取り、危険から身を守るためのグッズです。  
しかし、4日目以降になつたからといって生活が元に戻るわけではありませぬ。東日本大震災では、電気の復旧までに7日間、水道やガスはさらに時間がかかったそうです。このような非日常の中でも元気をなくさず、少しでも日常に近い生活を送るためのグッズが「生活を守るアイテム」なのです。

大雨・台風・台風に備えて準備を  
命を守るだけでなく  
生活を守るための準備も

VOL.6 防災トピックス

このコーナーでは、防災に関する備えや避難時の注意など、日々から災害に備えるための情報をスポットで発信していきます。

- 命を守るアイテム例
- 水
  - 非常食
  - ヘルメット
  - 懐中電灯
  - 毛布
- 生活を守るアイテム例
- 簡易トイレ
  - カセットコンロと鍋
  - 嗜好品
  - 着替え 下着
  - 除菌シート



また、必要な防災アイテムは家族それぞれです。家庭環境はそれぞれ異なります。赤ちゃんがいれば紙おむつやミルク、哺乳瓶なども必須です。小さな子どもがいれば気晴らしのおもちゃも欠かせませぬ。  
あなたの家族の中で「一番サポーターが必要な人」を守ることを基準にして、準備をしていきましょう。  
※新型コロナウイルス感染症対策として、①マスク②体温計③消毒液などもご準備ください。

「平佐西地区の歴史や文化に興味がある人はたくさんいる」そう手応えを感じた松元さんは、参加者の喜びの声も力に変え、それから高齢者サロンでの講演や平佐西小学校におけるふる



自作のマップを配布して、昨年11月3日(火)に実施した平佐焼窯跡などを巡る「平佐西地区歴史さんぽ」では、広く参加者を募集しなかつたものの、地域住民を中心にスタッフも含めて予想をはるかに上回る105人が参加するという大盛況ぶり。別のイベント用に作成したマップは、地区コミュニティ協議会がクリアファイルとして製作するなど進化を遂げました。



▲「覚えてもらいやすいように」とメディアに度々登場する松元さんの分身「ユカリん」は、平佐西地区コミ主事松下さんが命名。

次のページでは、今回、松元さんが執筆してくれた「深発見! さつまさんだ歴史文化遺産」へと続きます。併せてお読みください。



▲ぼっちゃんブログでは、松元隊員ご自身の活動がご覧いただけます。

松元さんは言います。「この地区、このまちは、これからは川内川の堤防沿いが整備されたり、住宅が建ったり、人の動きとも変わっていくと思います。その変わらないものもある。その変わらぬものや守るべきものを地域の皆さんと大事にしていきたいと思ひます。歴史や文化というものは、難しくとらつきにくいと思われることが多いのですが、私のイラストや取り組みで、そのハードルを少しでも下げられたら。そして、『何かあるけど何ががあるか分からない』が、『何かあるよね』『あれは〇〇だよ』と地域の人同士が繋がっていく、そんなきっかけになってくれることを想像しながら、日々活動しています。松元さんの活動は、まだまだ始まったばかりです。